

Toyota Municipal Museum of Art Press Release

豊田市美術館 プレスリリース

2021.6



Toyota
Municipal
Museum
of Art

豊田市美術館



寺内曜子 パンゲア コレクション展：ひとつの複数の世界

2021年7月10日[土]—9月20日[月・祝]

休館日： 月曜日（8月9日、9月20日は開館）

開館時間： 午前10:00-午後5:30（入場は午後5:00まで）

主催： 豊田市美術館

観覧料： 一般300円[250円]、高校・大学生200円[150円]、中学生以下無料

[]内は20名以上の団体料金。

障がい者手帳をお持ちの方（介添者1名）、豊田市内在住又は在学の高校生及び豊田市内在住の75歳以上は無料（要証明）。

*その他、観覧料の減免対象者及び割引等については当館ウェブサイトをご確認いただくか、豊田市美術館へお問い合わせください。

*感染症拡大防止のため会期、関連事業の内容、来館者の受入態勢等を変更する場合があります。当館ウェブサイトから最新情報をご確認ください。

開催趣旨

モンドリアン展の開催にあわせ、「世界をどのように見るか」という視点から、2つのテーマ展示を行います。

1つは、寺内曜子(てらうち ようこ)によるインスタレーション「寺内曜子 パンゲア」です。1970年代末にイギリスにわたり、セント・マーチンズ美術学校でアンソニー・カロに学んだ寺内は、「モノ」として提示されてきた従来の「彫刻」に疑念を抱くようになると、以来、一貫して「コト」の現れとしての「彫刻」に取り組んできました。そのなかで寺内が変わらずに考えてきたのは、私たちの認識がいかに不確かで部分的、一面的に過ぎないかということです。

今回、豊田市美術館で試みられるのも、まさに、私たちが見ているのは世界のほんの一部でしかないということを実感させるものです。正方形の展示室の壁に水平に引かれた赤い線は、展示室からさらに屋外へと伸びていき、その行く先を知ることはできません。一方、展示室の中央にある小さな球は、小口を赤く塗った正方形の紙を丸めたものですが、赤い線は入り組んでいて、これもまた、どんなに近づいても一続きのものとして捉えることはできません。タイトルにある「パンゲア」は、大陸移動説において、大陸が現在のように分裂する以前の一つだった時代の姿に与えられた名前(パン=全ての+ガイア=土地)に由来しますが、もはや失われて、知りようのない一続きの大陸の名の使用にも、寺内の考えが象徴的に表れているでしょう。

寺内の作品を介して、私たちの世界の見方が少しでも刷新される機会になればと思います。

もう1つは、コレクションによる展示「ひとつの複数の世界」です。

モンドリアンや彼が参加したグループ、デ・ステイルでは、抽象に基づく造形制作を通して、絶対的な世界へと到達することが目指されました。ただし、それは何も特別なことではありません。芸術家は多かれ少なかれ、造形を介して、まだ見ぬ世界へ触れることを試みてきたと言えます。

ひとつに見える世界のなかに複数の世界があり、そうした複数性によって、ひとつの世界が成立している。展示では、コレクションに寺内曜子の作品を4点加え、複数世界への視座を持ち、私たちの認識の外部を想像させてくれる作品を紹介します。

寺内曜子略歴

1954年 東京生まれ
1977年 女子美術大学芸術学部造形学専攻卒業
1978年 同大学研究科修了
1979-81年 セント・マーチンズ美術学校彫刻科アドヴァンスコースに学ぶ
1983-84年 ヘンリ・ムーア財団フェローとしてロンドンのカンバーウェル美術大学にてアーティスト・イン・レジデンス
1979-98年 ロンドンにて作家活動
1999年- 東京・愛知にて作家活動
現在 愛知県立芸術大学名誉教授、日本大学大学院芸術学研究科非常勤講師

主な展示作品と 展覧会のみどころ

■寺内曜子 パンゲア (展示室2)

- 展示室2を使い、インスタレーション展示を行います。豊田市美術館の空間自体を作品に取り込んだ本作は、この機会にしか体験できません。

■コレクション展 ひとつの複数の世界 (展示室1、3)

寺内曜子《Red Square #3》1986年 作家蔵

高松次郎《板の単体》1970年

岡崎乾二郎《おかちまち》1981-2018年

ルーチョ・フォンターナ《空間概念》1962年

額田宣彦《ジャングル・ジム (01-1)》2001年

杉戸洋《Untitled》2016年

関連事業

会期中、作家トーク等の開催を予定しています。
日程等の詳細は当館ウェブサイトにてお知らせします。

お問合せ

豊田市美術館 〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1

HP:<https://www.museum.toyota.aichi.jp> e-mail:bijutsukan1@city.toyota.aichi.jp

- 展覧会に関すること 学芸担当：千葉 Tel 0565-34-3131
- 掲載依頼・取材等に関すること 庶務担当：吉兼（よしかね）、小川 Tel 0565-34-6748

「寺内曜子 パンゲア」「コレクション：ひとつの複数の世界」 広報用画像について



Toyota
Municipal
Museum
of Art

豊田市美術館

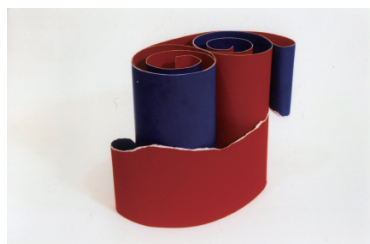
画像等の資料をご希望の方は以下を記入のうえ、Faxかe-mailでお送りください。

送り先：豊田市美術館 庶務担当 吉兼（よしかね）、小川

Tel 0565-34-6748 Fax 0565-36-5103

e-mail: bijutsukan1@city.toyota.aichi.jp

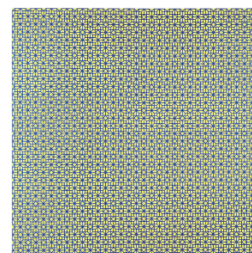
お名前	様	ご所属
Tel	Fax	
e-mail	必要な画像の番号	
掲載紙／メディア名	発売、放送予定日	



1



2



3



4



5

1. 寺内曜子《ひとつづきの面》2002年 2. 寺内曜子《Red Square #3》1986年 3. 額田宣彦《ジャングル・ジム (01-1)》2001年

4. 岡崎乾二郎《おかちまち b-3》1981-2018年 5. 杉戸洋《untitled》2016年

1. 2. は作家蔵 3.-5. は豊田市美術館蔵

・寺内曜子《パンゲア》2021年のインスタレーション写真は、展覧会オープン後に提供可能です。

資料の使用には以下の点にご注意ください。

- ・作品写真のトリミング、文字のせはご遠慮いただき、クレジットを表示してください。
- ・ご紹介いただく場合は、情報確認のためお手数ですがゲラ刷り等をお送りください。

美術館使用欄 画像提供の依頼日 年 月 日 ☐画像送付 ☐校正 ☐修正 ☐配信・配本